

25都市で46大会を開催!

全国規模の大学生フットサル大会!!

今年のAIDEM CUPは、各地域から勝ち上がっていく3段式の大会です。



詳細&大会レポートはHPへ!

アイデムカップ Search

<http://www.a-stadium.com/aidemcup/>

Twitter ▶ @a_stadium Facebook ▶ facebook.com/aidemcup

[AIDEM CUP]とは…誰もが気軽に参加できるフットサルを通じて、大学生が交流できる場をつくりたい。そんな想いから、2012年にスタートした大会です。



FINAL

各セントラル優勝チームのみに
出場権が与えられる全国大会(12月に開催予定!)

セントラル

地区予選を突破したチームによる地域決勝大会
(北海道・東北/関東/東海・北信越/関西/中四国/九州)

地区予選 全国各地で開催

SENDAI MORIOKA NAGOYA

更なる高みを見据えた

勝利

■7/5(土) 仙台大会

常連チームが名を連ねるハイレベルな戦い



前夜まで降っていた雨も明け方には上がり、徐々に蒸し暑くなっていった仙台。会場となった「FUT MESSE名取(宮城県名取市)」には、16チーム・123名の大学生が集まった。昨年、年間を通して5回開催されたということもあり、仙台でのアイデムカップの認知度は高い。出場リストには

常連チームの名が並んでいた。

仙台大会は選手以外の大学生の参加が多いことも特徴だ。今回は仙台のタウン情報サイト「machico(マチコ)」の取材で、「COLOR web 学生編集部」のメンバー4名が取材に訪れていた。その中の一人は、以前アイデムカップに選手として参加していたという。様々な関わり方で、アイデムカップが仙台の地に根付いてきたことを実感できる大会だった。

熱戦を経て決勝に進んだのは、「宮城大学 MYU B」と「東北大学ほととぎす D」。結果は2-1で「MYU B」の勝利。優勝・準優勝チームを含め、計7チームが北海道・東北セントラル進出を果たした。

■7/6(日) 盛岡大会

初開催の地・盛岡

アイデムカップ連日開催の2日目。会場となった「盛岡市アイスアリーナ(岩手県盛岡市)」は、スケートリンクとしても使用される立派な体育館。8チーム・65名で使用するには贅沢ささえ感じられる好環境の下、初の盛岡大会が幕を開けた。

参加者全員が岩手大学の学生ということもあり、大会は終始和やかムード。自分たちのチーム以外の試合でも声を出して応援する姿が見られた。



初代チャンピオンに輝いた。

この2チームを含め計3チームが北海道・東北セントラル進出を決めた。

■7/12(土) 名古屋大会

バラエティに富んだ戦術、見応えは充分



どのチームが勝っても、岩手大学から北海道・東北セントラルに進出できるのは確実。だが「やっぱり自分のチームで全国を目指したい!!」という声が聞かれる中、決勝に勝ち上がったのは「シゲキックス B」と「ハケ A」。結果2-0で「シゲキックス B」が盛岡大会・

台風の影響が心配されていた名古屋大会だったが、当日は台風一過の晴天。会場となった「愛知フットサルクラブ(愛知県長久手市)」には強い日差しが降り注いでいた。

123名・16チームの中にはテクニク重視のチームがあったり、ミニサッカーを突き詰めるチームがあったりと、見応えのある試合が続く。

決勝に駒を進めたのは「愛知淑徳大学 FC ASU」と「中京大学 Redorca FC」。両チームとも優勝へのこだわりを見せる熱い展開となったが、「Redorca FC」が序盤に先制、立て続けに追加点を挙げると堅い守りで逃げ切り、見事優勝を飾った。

優勝・準優勝チームの他に2チーム、計4チームが東海・北信越セントラルへ進出した。



■ 仙台大会 優勝

宮城大学 MYU B

もう最高です!今日は一人ひとりが頑張っていたし、試合を重ねるごとにまとまりが出てきて、チーム一丸となって戦えました。今後はバスマわしなど、「フットサルらしいフットサル」ができるようになりたいですね。練習の内容を濃くして、北海道・東北セントラルでも優勝できるように頑張ります。

~代表・武内 慎也くん~

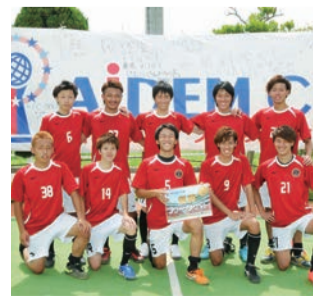


■ 盛岡大会 優勝

岩手大学 シゲキックス B

今日は参加者全員が岩手大学ということで、普段から仲の良いチームも多かったのも、楽しんでプレーができました。勝因はズバリ「盛り上がり」ですね。このチームの良いところは元気なところなので、北海道・東北セントラルでも明るさと元気の良さを武器に頑張ります!

~代表・熊谷 栄輝くん~

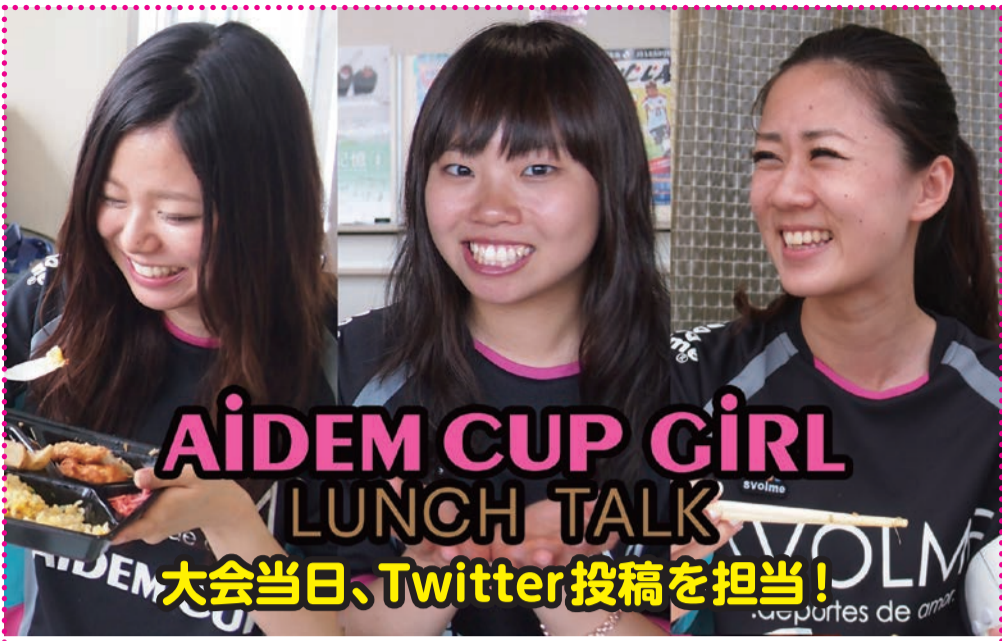


■ 名古屋大会 優勝

中京大学 Redorca FC

優勝できて「キモチー」です(笑)!今回は1年生がメインだったので、若さが躍動しました。普段はサッカーをガチガチにやりたいメンバーが集まっていて、熱いハートで戦っています。東海・北信越セントラルには、今日来られなかったメンバーやマネージャーも連れて皆で行きたいです!

~キャプテン・花井 聡史くん~



AIDEM CUP GIRL LUNCH TALK

大会当日、Twitter投稿を担当!

【仙台大会/遠藤さん】

アイデムカップガールは2回目です。前回の経験を踏まえて、今日は事前に選手への質問も考えてきました! 普段はケーキ屋さんでバイトをしています。甘いもの、大好きです! 大学ではダンスサークルに入っていますが、高校の時はサッカー部のマネージャーをしていました。

アイデムカップガールの仕事は、人の話をたくさん聞けるのが楽しいですね。取材でいろいろな大学生と話してみても、マネージャー時代を思い出して「懐かしいなあ」と思いました!

仙台あるある

仙台の人は意外と牛たんを食べません(笑)

【盛岡大会/大坂さん】

今日参加しているのは岩手大学の学生ばかりですが、知り合いはあまりいなかったのが輪が広がりました。皆優しく、取材にも協力してくれたのでとても楽しいですね。

普段はフットサルではなく、ラクロスをやっています。朝練の時はバスがないので、40分かけて自転車で走っているんですよ(笑)

フットサルはボールが速くて、足に吸いついているみたいでスゴイなと思いました!

盛岡あるある

地元の方は、わんこそばはやりませんね。冷麺とじゃじゃ麺は食べます。じゃじゃ麺の後はチータンも。(※チータン…じゃじゃ麺を食べた後の器に生卵を溶いて、茹で汁を入れた玉子スープのこと)

【名古屋大会/山本さん】

interior(愛知学院大学)のマネージャーをしているので、そのつながりで来ました。私が見知りしないグイグイ系なので、声が掛かったのかもしれませんが(笑) 普段はコンビニと居酒屋、かけもちでバイトをしています。

人と接することが好きなので、取材をしてまわる今日みたいな仕事は大好き! すごく楽しいですね。友達が増えていくのも嬉しいです。

名古屋あるある

濃い味が好き。うちの肉じゃがもすごく濃いですよ(笑) あと、名古屋の人はプライドが高い。そのせいか合コンはほぼ男の人がお金を出してくれる! 他県から来た子に言うと驚かれます。



フットサルの裏側で繰り広げられているもう一つの真剣勝負。それが「チーム紹介動画撮影」だ。

6秒という短い尺の中でいかに面白いことができるか。メンバー間で作戦会議が開かれる。チーム1の芸選手が出てくる場合もあれば、チーム全員で動きを表現するケースも。単純な内容ではスタッフから「それ、どのチームもよくやるヤツ」と容赦ない突っ込みが入るため、徐々にハードルは上がっていく。そして、もはやチーム紹介の枠も超えていく。

NG連発の末の「OK!!」の声には拍手がわくことも。はたから見ると「何の大会だ?」と思われそうだが、それがコミュニケーションを大切にアイデムカップの持ち味でもある。

Twitterにアップされた動画は、大会終了後もリツイートが続く。アイデムカップ参加者には、ぜひ積極的にチームをアピールしていただきたい。

Twitter @a_stadium

Girls Player

華麗なる女子プレイヤーたち

参加者65名と、通常のアイデムカップより人数が少なかった盛岡大会。だが、女子の割合は他大会よりも高く6名が参戦! アイデムカップは男女ミックスで参加できる大会なので、今後も女子プレイヤーの活躍を期待したい。

Blind soccer

“見えない”を感じるブラサカ体験

ブラインドサッカーとは、視覚障がい者がプレーするパラリンピックの正式種目。鈴が入った音の鳴るボールを使用し、選手はアイマスクを着用して試合を行う。また、アイマスクをつけることにより、視覚障がい者と健常者が同じ条件でサッカーを楽しむことのできるユニバーサルスポーツでもある。アイデムカップでは、各地区大会で「ブラサカ体験会」を実施している。見えない状態の相手に対して、どのようにボールの位置を伝えるか。その指示の出し方一つにしても最初は試行錯誤する。アイマスクをつけた側にとっても、頼りになるのが仲間の声だけという状況は、普段意識していない「コミュニケーションの大切さ」を改めて実感できる貴重な体験だ。初めは「何も見えない! 怖え〜」「難しい!」という声をあげていた参加者からも、最後には「楽しかった!」「またやりたい!」との感想が聞かれた。

【仙台大会】	【盛岡大会】	【名古屋大会】
東北学院大学 LIBERO A	岩手大学 JACKASS	愛知大学 フットサル愛好会
東北学院大学 LIBERO B	岩手大学 スカジャン	愛知学院大学 interior
東北学院大学 TOE	岩手大学 シグキックス A	愛知教育大学 Craque
東北学院大学 craque	岩手大学 シグキックス B	愛知工業大学 SARUJIN
東北文化学園大学 ビタミン C	岩手大学 CILUNA	愛知工業大学 AIT フットサル同好会
東北大学 AC SCHWARZ	岩手大学 ハケ A	愛知淑徳大学 コカコラコーラ
東北大学 PIVOS	岩手大学 ハケ B	愛知淑徳大学 FC ASU
東北大学 ほととぎす A	宮城大学 MYU B	常葉大学 浜松フットサル部
東北大学 ほととぎす B	FC シュシュバル	中京大学 Redorca FC
東北大学 ほととぎす C		名古屋大学 じょーけ 2
東北大学 ほととぎす D		名古屋大学 FC Tortuga
東北大学 FC ARRIBA		名古屋大学 なるほどきっかーず
東北工業大学 FC クズ		名古屋学院大学 ハロン FC
宮城大学 MYU A		名城大学 Salt
		三重選抜 Aquesta

(順不同)

MORIOKA 3大麺をすべて制覇

★仙台大会 定期開催の地、仙台。東北の学生さんから元気をもらい楽しみもあり、毎回にぎやかな大会となります。仙台の学生さんを一言でいうと「勢」! プレーム動画のパフォーマンスもまさしく「いきおい」がありました。食についてもいろいろと楽しめますね。今回は利休の牛たんを頂きました!

★盛岡大会 初開催ということもあり心配していましたが、皆さんフレンドリーにコミュニケーションを取ってくれました。驚いたのは女子プレイヤーが多いこと。インサイドでのパスの正確性や、ボールスピードの速さなど、見ていて「グッ」ときました。3大麺が有名とのこと①わんこそば ②じゃじゃ麺 ③冷麺をすべて制覇しました! が、翌日は胃がもたれて具合悪かったです……。

★名古屋大会 こちらも定期開催の地。見覚えのある学生さんも多く、いろいろな話が聞けました。「ガチでマジなプレーに期待!」は定番の挨拶ゼリフですが、「名古屋の学生さんのガチでマジでどえりゃあ〜プレーに期待」の「どえりゃあ〜」が滑りまくり、その傷が今も癒えないまま「海老ふりゃあ〜」にしてあげれば良かったかなと後悔しています。名古屋名物は鉄板ナポリタンが大好き!!